

MAHO GIRLS PRECURE  
Un Official FanBook  
Asahina Mirai × Izayoi Riko

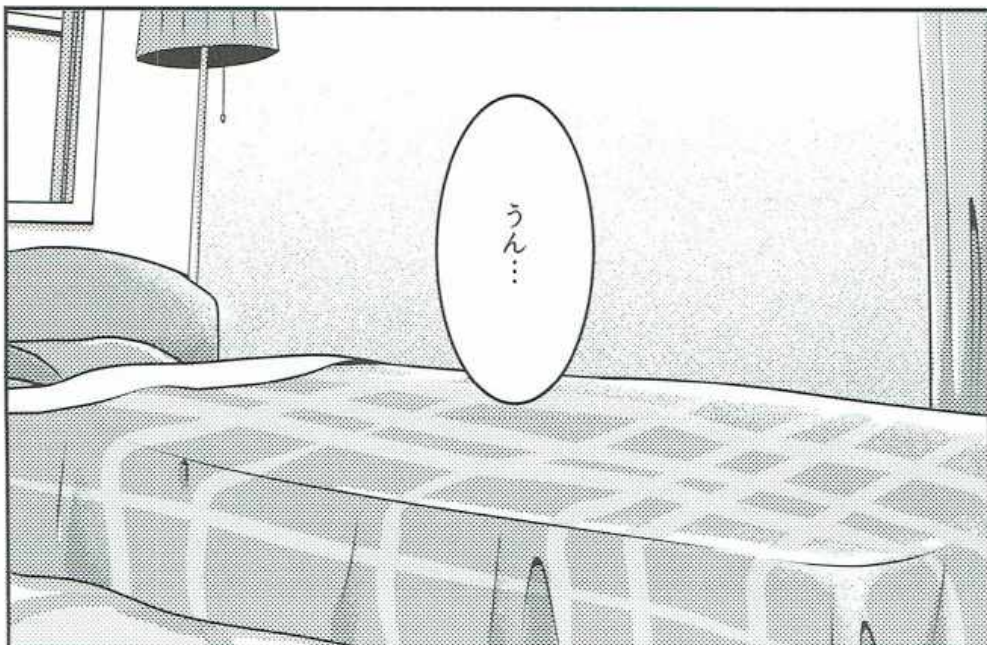
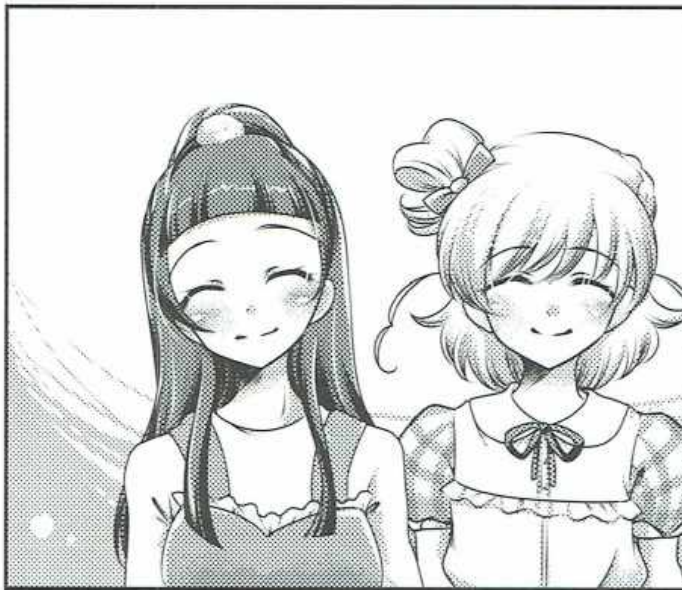
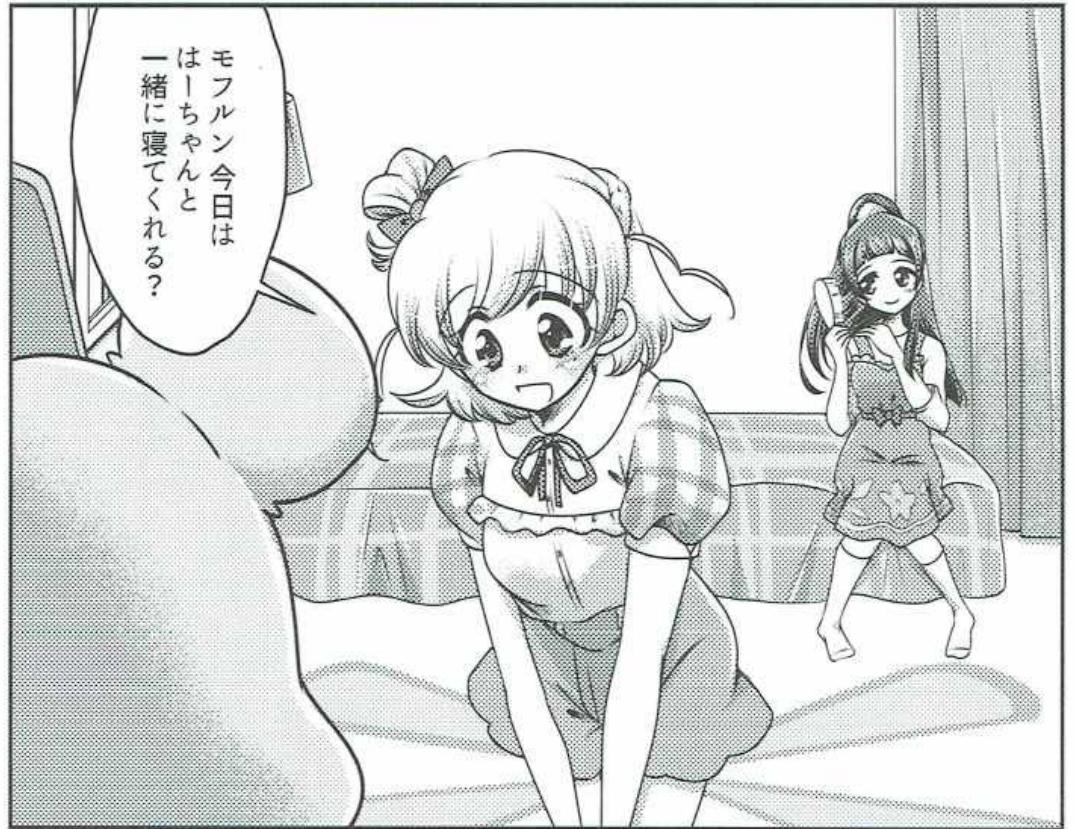
ミニ  
ブラウ  
スイ  
ヨツ  
ウズ

R18  
For Adult Only





ミライエヨソウズ





あ

あ...♡

あ

あ

あ

あ...

あ...♡

あ

あ  
あ  
あ

あ

あ

あ

あ...♡

あ

あ

あ

あ



リコ  
いきなりなの？

私たちがこんな  
関係になったのは…



それをリコが偶然  
見つけちゃって…



昔パパのお友達が  
会社で作ってるエッチな  
機械を置いてって…

パパには  
内緒だよ…



…使ってみる？





それから事あるごとに  
私たちは体を重ねていった







あー

あー

あー

どき

あーあー

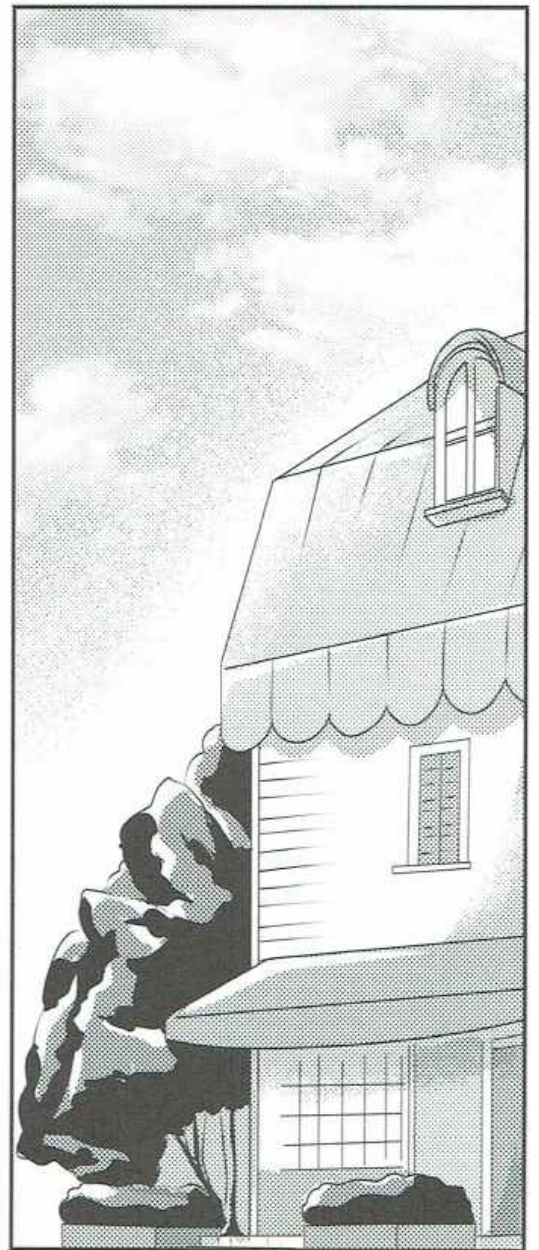
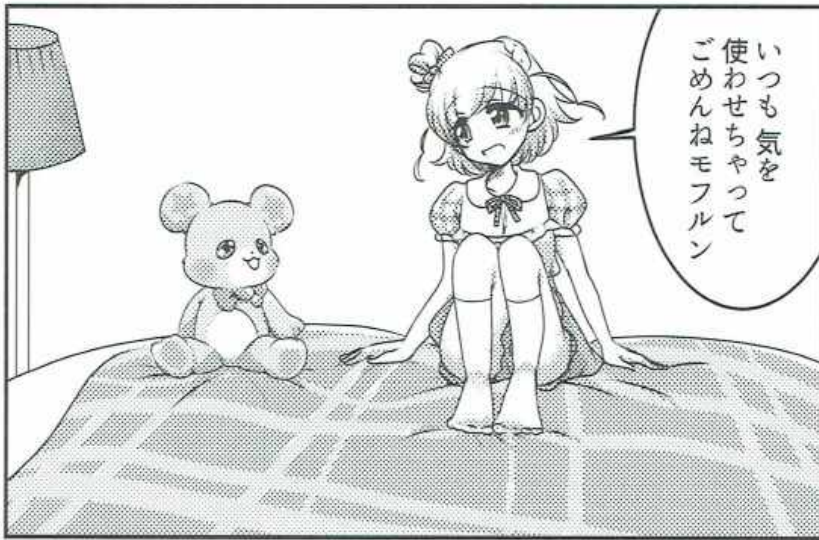
どき

どき

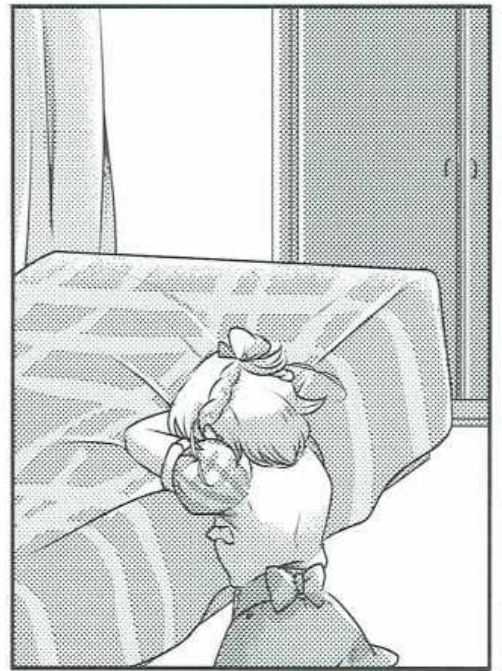
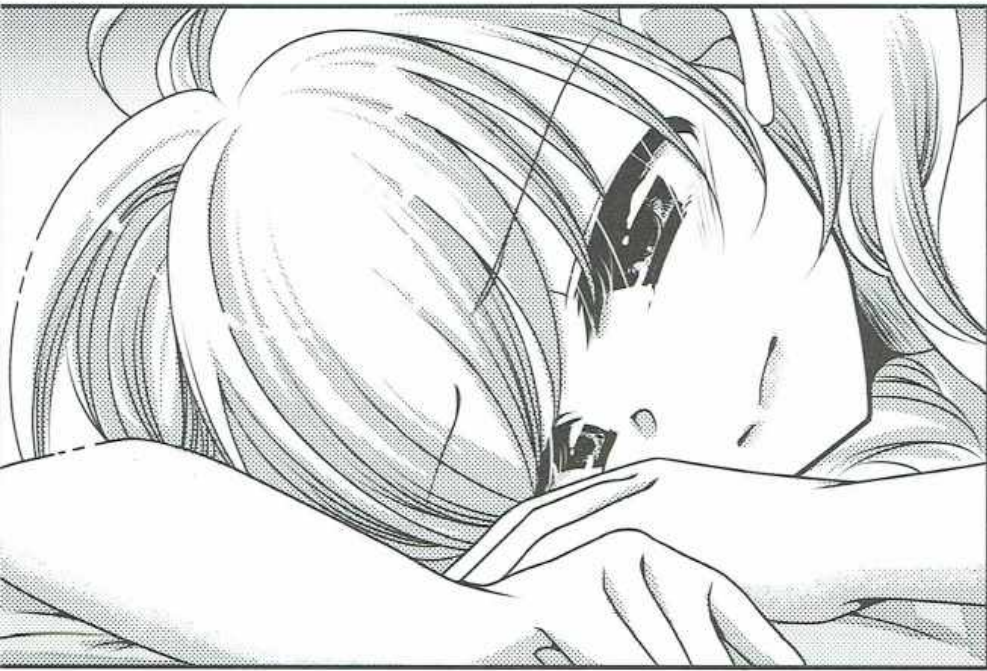
どき

どき

あー







友だち？  
親友？  
仲間？

私にとって  
リコってなんだろう…

そうだけど  
そうじゃない  
そうであって  
ほしくない

そもそも  
私がリコの恋人になる  
資格なんてあるの？

じゃあ  
私とリコは  
恋人なの？



今の私との関係は  
なかったことに  
なってしまうの…？

じゃあもし将来  
リコに恋人が  
できたとして

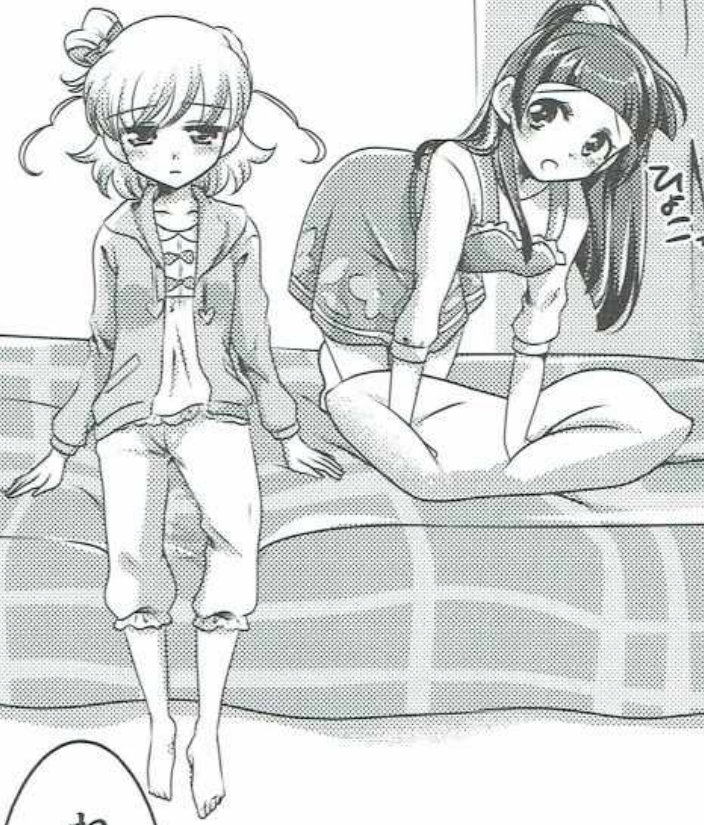
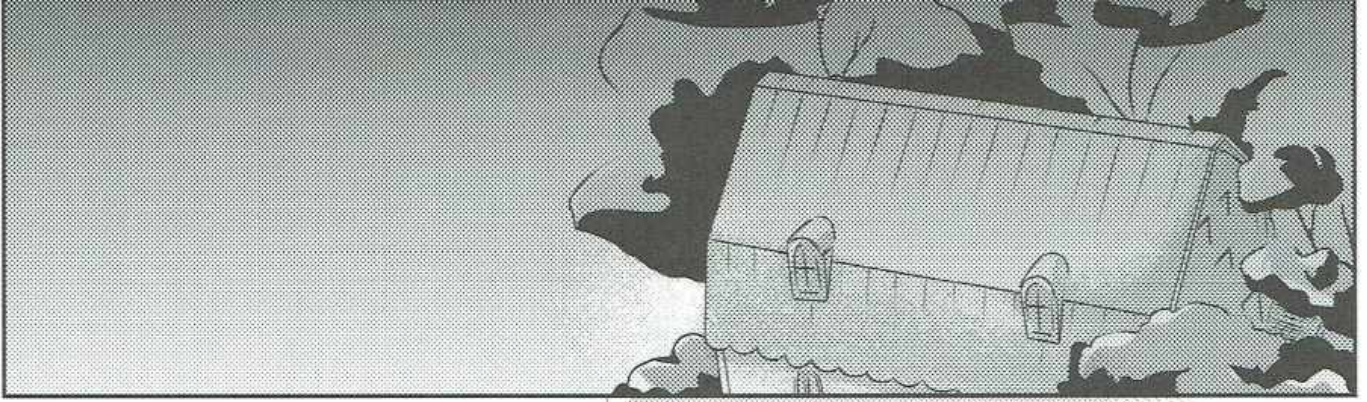


リコはマホウ界の  
人間だし

そもそも私のことなんか  
恋愛対象としてなんて  
見てくれない



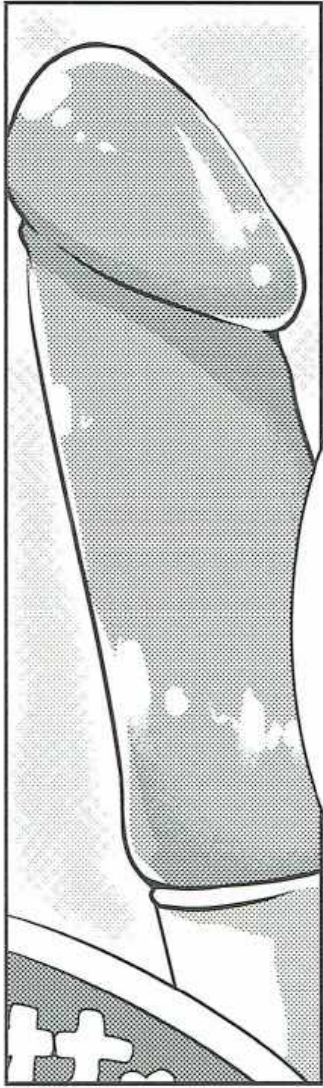
私はそれでいいの…？



どうしたの mirai  
何か考え事？

ねえリコ





今日はこれ  
試してみない？



お願い！  
リコもきつと  
気持ちいいから

でも…



え…

やだ怖い

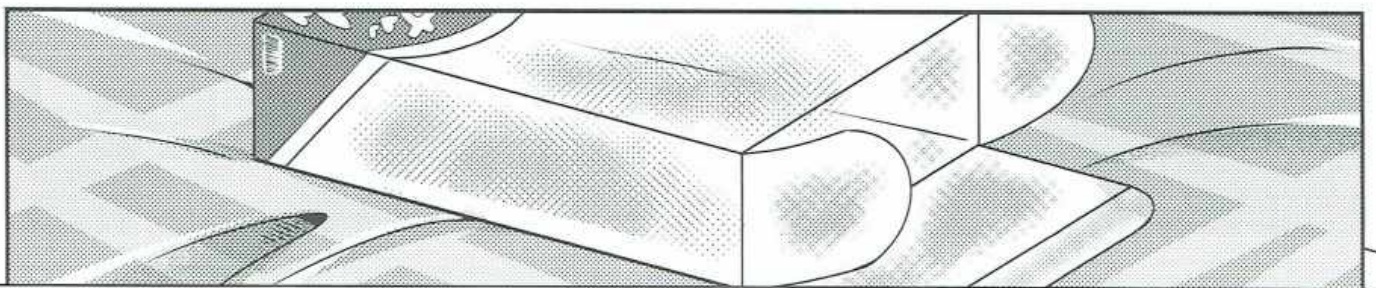
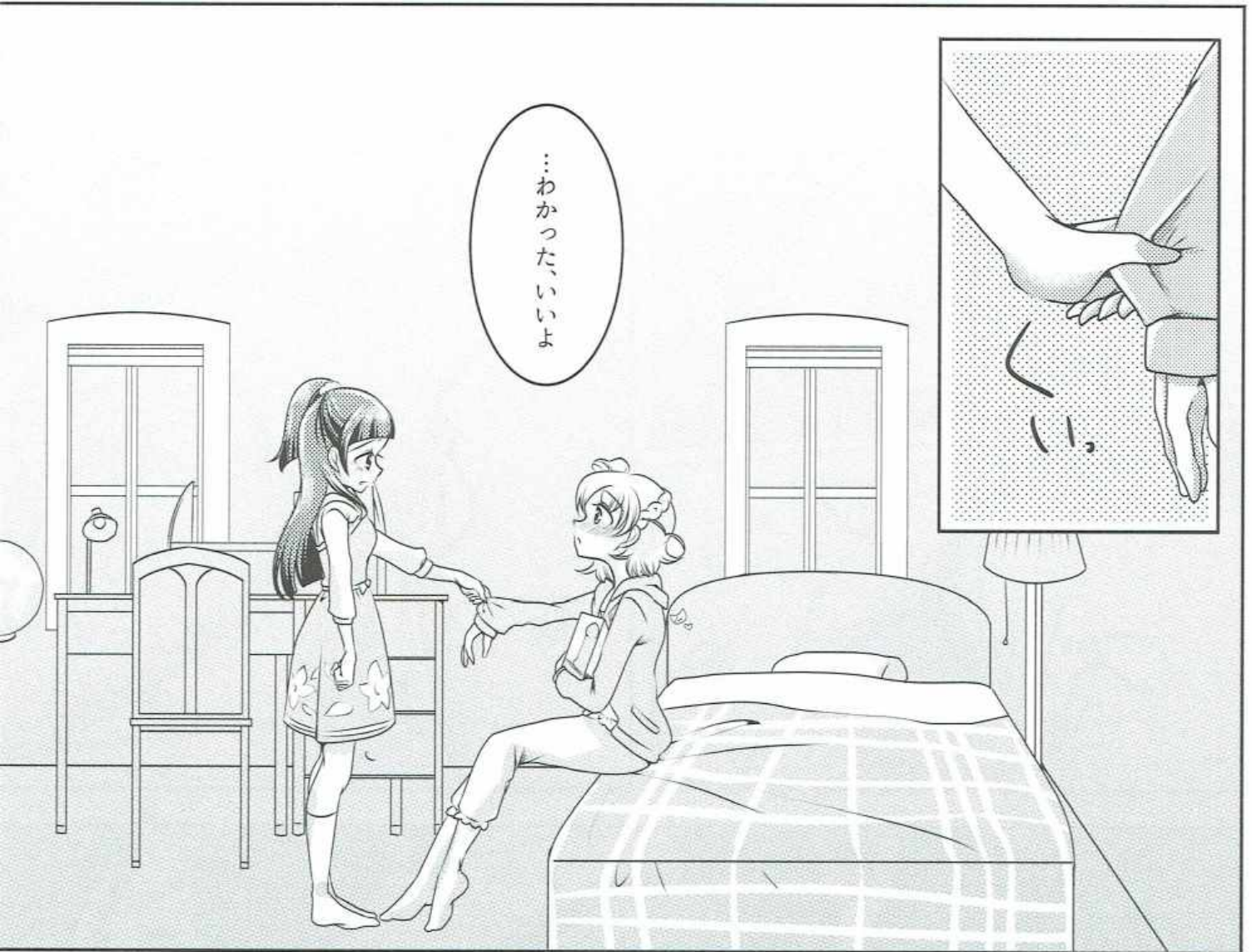


うん



みらい…

やってみたいの？











リコにとって  
私は…

私にとって  
リコは…



リコごめん…

痛かったよね  
苦しかったよね

こんな「はじめて」なんて  
ぜったい嫌だったよね

私卑怯だったよね

本当にごめんね

私  
リコと離れるのが  
怖かった

だからリコの  
「はじめて」の相手になれて  
本当に嬉しかったの

でもそんな自分勝手  
赦されないことくらい  
わかってる

ア  
ア  
ア

だからリコ…

私にも入れて…

みらい…





みらい…  
本当にいいの？

うん

私もずっとこう  
なりたかったの







あぁ

ゴ  
ゴ  
ゴ  
ゴ  
ゴ

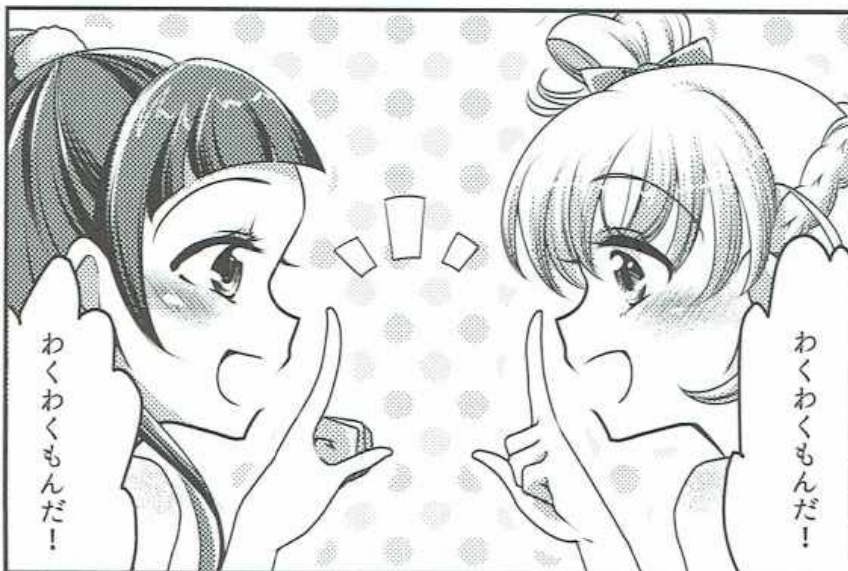
あぁ  
あぁ  
あぁ  
あぁ  
あぁ

あぁ  
あぁ  
あぁ  
あぁ  
あぁ











そしたらはーちゃんと  
モフルンも入れて四人で  
一緒に暮らそうよ！

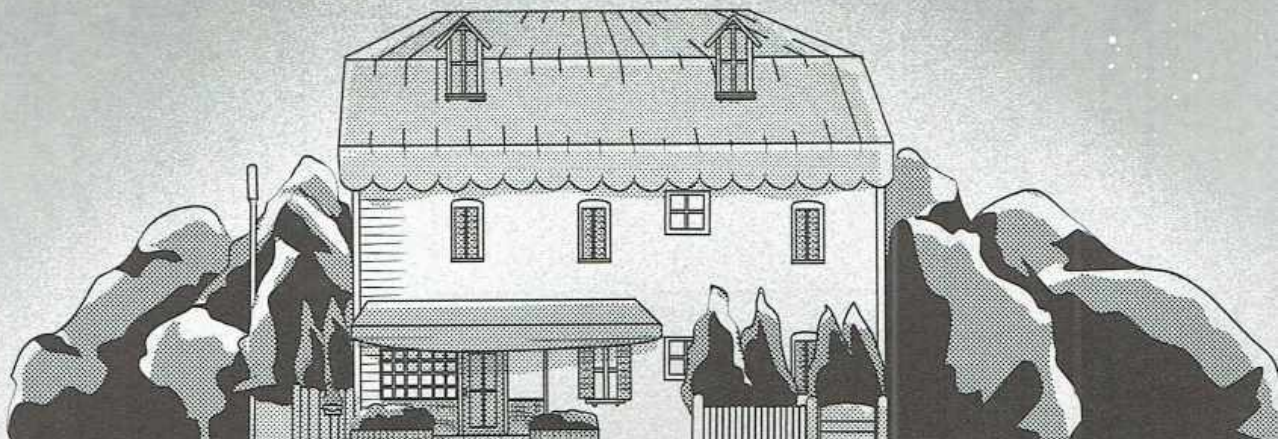
思いつきり広くして  
パパとママと  
おばあちゃんも  
呼んじゃおっか！

じゃあ一戸建てね、  
庭付きで

それなら私も  
お姉ちゃんと  
パパとママを呼んで…

それでみんな一緒に…

END





ミニライヨソウズ

こんにちは、みやのゆきです。  
「ミライヨソウス」をお買い上げいただき  
ありがとうございました！

前回の夏コミではアホエ口全開でリコちゃんを  
はちゃめちゃにしましたが(笑)  
今回はみりコを描いてみました  
みらいって本編でもちょっと危うい所ありますよね？  
明るくてポジティブだけどリコに対する執着とか見てると  
なにがある？とすぐ病んでしまいそう…(^ω^)  
結果的に描いてみたらすごく  
うちのサークル「らしい」作品になった気がします

最初のコミケに出てからちょうど3回目のコミケになりました  
これからもがんばって参りますので  
もしまたどこかでお会いすることがあればよろしくお願ひします  
本当にありがとうございました！

◆奥付

ミライヨソウス  
発行日：2016.12.30  
発行：ろふあいらんど  
発行者：みやのゆき  
twitter：noyuki1204  
mail：noyuki1204@yahoo.co.jp

印刷所：株式会社 栄光様

18歳未満の購入、閲覧を禁じます



2016.12.30 RopeIsland  
Miyanoyuki

本書は成人向けです  
未成年の方は購入できません